



# 新生活に向けて 靴を準備しよう!

この春、仕事に復帰する方、入園、入学式などセレモニーを控えている方も多いと思います。

新生活スタートに向けて自分に合った靴探しをしておきましょう

子育てをしていると、子どものお迎えで走ることも、子どもも荷物も抱えて歩くこともあります。仕事に合わせてスーツを着る人も多いでしょう。卒園卒業、入園入学などのセレモニーも増えるため、きちんとした靴を用意しておく必要があります。女性は特に靴の悩みを抱える方が多いと思います。

おしゃれで繊細な靴もいいけれど、歩きやすく足にやさしい靴を持っておくと心強いもの。自分に合った靴を見つけておくことが春からの新しい生活を支えてくれることでしょう。

アシックス商事には、歩く快適さを追求したASICS Walking（アシックスウォーキング）というブランドがあります。日常的に使えるカジュアルシューズはもちろん仕事やフォーマル向けの靴が揃っています。

## 一足は欲しい！ブラックパンプス

### Black Pumps All Lineup

ヒール高・サイズ、豊富なバリエーションの中からあなたにあった1足を。



仕事にも入園式にも冠婚葬祭にも使える黒のパンプスは子育て期には必要不可欠。

アシックスウォーキングのブラックパンプスシリーズは足囲がひろいタイプからせまいタイプ、ストラップ有無などいくつもの種類があり、ヒールも3cm、4.5cm、5cmなどとさまざまな高さがあります。複数の中から自分の足に近い商品を見つけることができます。

また、つま先とかかとの中心を内側に傾ける工夫で足ゆびの圧迫感を低減。ヒールの接地部分に異なる2つの素材を使用し、歩行時の不快なコツコツ音（靴音）を低減する「ソフトクッションヒール」構造を採用しています。

## 計測サービスを利用しよう

本来、足の形やくせなどは個人差があるもの。足に負担がかかりやすい、靴の中で足が滑る、かかとが脱げやすいなど、自分の足に合う靴がなかなか見つからないという方も多いと思います。

アシックスウォーキング直営店舗には3次元足形計測のサービスがあります。足の長さだけでなく、足囲や土踏まずの高さなど7つのポイントを計測。データを解析した上で足にあう靴や中敷を提案してくれます。計測だけなら無料。足の特徴に合わせてセミオーダー中敷も作ってもらうことが可能です（有料）。自分の足の特徴を知ることが靴選びのヒントになるでしょう

## 母趾にやさしいシリーズも

アシックス商事の女性向けシューズブランド「AcureZ（アキュアズ）」ではパンプスだけではなく、やわらかいローファーやトラッドティストのスニーカー、レースアップブーツなど、おしゃれなのに足にやさしい靴が揃っています。「履いた初日から足にフィットする履き心地とシルエットの美しさが共存したシューズ」をコンセプトに「軽さ」「しなやかさ」「やわらかさ」などを追求。「母趾にやさしい」シリーズは年齢を重ねるとともに重宝しそうです。足の悩みは増えてくるもの。長くつきあえる靴と出会いましょう！



AO-10228

## アシックス商事株式会社



AcureZブランドサイト  
<https://www.asics-trading.co.jp/brand/acurez/>



アシックスウォーキング公式ストア  
<https://walking.asics.com/>

お子さんの足は気にしているでも、自分の足のケアまでは届かない方もいると思います。ご自身の足や靴のサイズに向き合う時間を持ち、これから年齢を重ねる中でも長く付き合える靴と出会ってほしいです。



アシックスウォーキング 横浜ポルタ

横浜市西区高島2-16 B1

【シューフィッターのいる店】

不在の場合もございますので、事前にご確認の上ご来店ください。

045-595-9310 営業時間 10:00~21:00



AcureZ（直営店）ジョイナステラス二俣川店

横浜市旭区二俣川12-91-7ジョイナステラス二俣川3F

045-453-8030 営業時間 10:00~21:00

※店舗によってお取扱い商品が異なります。  
詳細は各店舗にお問い合わせください。

## 子育てあるある相談室

### 【相談】

#### ついつい他の子どもと比べてしまします

ついつい他の子どもと比べてしまい、自分の子どもにイライラしたり、頑張れと追い込んだりしてしまうことがあります。そんな自分自身に落ち込んでしまいます。



子育てに悩みはつきもの。実はみんな同じようなことに悩んでる！？家庭教育教材「ポピー」の教育相談室に寄せられた相談を一緒に考えてみよう。

「他の子どもと比べる」ことは誰にでもあり、親としてわが子の成長を願う自然な感情です。しかし、過度に比べることは避けたいですよね。そこで、3つのポイントがあります。

①他の子どもと「比べる」代わりに「観察」の視点を持つことで、お子さんの個性や強みに目を向けることができます。「うちの子は何が得意かな？」「どんなところが成長しているかな？」と考えることで、具体的なサポートができるようになります。もし比べるなら、過去のお子さんと比べましょう。

②他の子どもと比べると「もっと頑張ってほしい」と感じることが増えるもの。代わりに「どう応援できるか」を考えるとポジティブな声かけができます。また「今日はこんなことができたね」「少し

ずつ成長しているよ」と、小さな進歩を見つけて伝えることで、お子さんの自己肯定感を高め、親子関係も深まります。

③子どもにイライラするのは、親自身が疲れているサインかも。少しの時間でもいいので、散歩や趣味の時間を作るなど、リラックスタイムを設けてみましょう。子どもにもポジティブな接し方ができるようになるでしょう。

回答：全家研ポピー教育対話主事

その他、よくあるお悩みへの回答は「ポピフルあるある相談室」で検索！

